

町内の学校施設の耐震診断結果について

当別町教育委員会では、昭和56年に建築基準法が改正された以前に建設された非木造で2階建て以上または、延べ面積が200㎡を超える建物を対象に、平成19年度から文部科学省が示した耐震化優先度調査を実施し、さらに平成21年度に耐震診断(第2次診断)を実施いたしました。

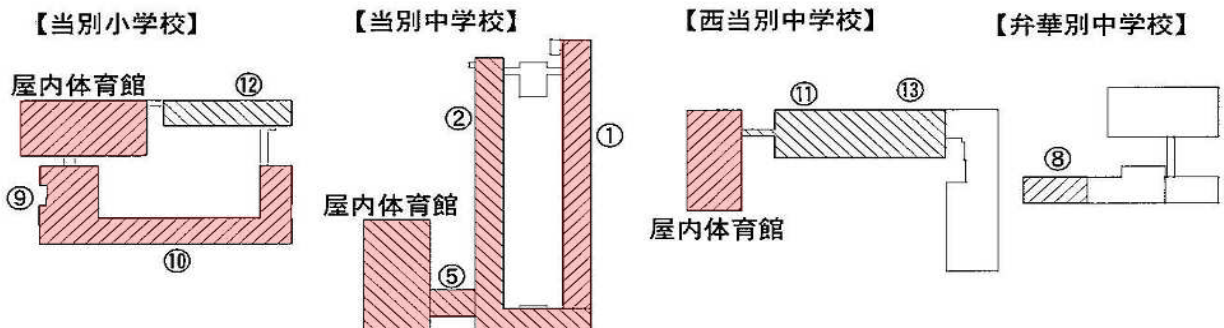
○判定の基準

耐震診断によって得られる数値としてIs値(構造耐震指標)があり、建築物の耐震性能を示します。このIs値は、値が大きいくほど耐震性能が高いことを示し、地震による被害を受ける可能性が低くなります。

また、国土交通省では、安全の目安としてIs値を0.6以上としており、文部科学省では学校としての特殊性と地域の避難場所としての重要性等の理由により、Is値を0.7以上としています。

このIs値については、基準値を下回る建物について直ちに「倒壊→危険」と判定するものではなく、むしろ基準値を上回る建物を「被害を受けにくい」と判断するものであり、現行の建築基準法・同施行令により設計される建物と近いレベルの耐震性能を保有しているか否かを判定する指標となります。

学校名	棟名	竣工年 (初年度)	階数	延べ面積 (㎡)	現状の構造耐震指標 Is (Iso=0.7)						最小 Is 値
					X 方向(梁間)			Y 方向(桁行)			
					1F	2F	3F	1F	2F	3F	
当別小学校	⑨⑩	S46・47	3/1	4,008	0.41	0.63	0.96	0.65	0.63	1.03	0.41
	⑫	S47	2/0	808	0.80	2.14		1.43	2.28		0.80
	屋体	S44	2/0	916	0.06			0.24	0.24		0.06
当別中学校	①	S40	2/1	1,935	0.38	0.52		0.86	0.88		0.38
	②	S40	2/1	1,965	0.36	0.30		0.61	0.66		0.30
	⑤屋体	S44	1/0	1,096	0.16			0.77			0.16
西当別中学校	⑪⑬	S54	2/0	1,963	0.76	1.36		1.86	3.13		0.76
	屋体	S54	1/0	653	0.46			0.74			0.46
弁華別中学校	⑧	S54	2/0	391	1.25	1.11		1.11	2.91		1.11



○耐震化工事の完了

耐震診断の結果、当別小学校【⑨⑩・屋内体育館】、当別中学校【①・②・⑤屋内体育館】、西当別中学校【屋内体育館】の耐震性能について文部科学省が目安としているIs値=0.7を下回ることから、平成22年度から平成23年度までに耐震化が必要な施設については耐震補強工事または改築工事を完了しています。